

心を癒やすバラエティに富んだ仲間たち 渥美半島・田原市の鉢花

鉢花は、生活の洋式化が進むにつれて、家庭やオフィスでの需要が大きく伸びてきました。近年の需要は横ばいですが、私たちの心を癒やしてくれる小物として、多くの人に愛されています。

本市で栽培されている鉢花は「ベゴニア類」「ラン類」「観葉植物」「花木類」など、多様です。最近では、コンパクトなサイズのもの、変わった形や色とりどりの鉢物、ラッピングされた物など、多様なニーズに合わせたさまざまな鉢花が出荷されています。

◆鉢花の効果

鉢花には、私たちの生活を潤す、さまざまな効果があります。

◆リラックス効果

自律神経を整え、精神をリラックスさせ、ストレスを軽減する効果があります。

◆目の疲れを癒やす

鉢花の緑色は、目の疲れを和らげ、大脳皮質の働きを活性化するといわれています。

◆空気をきれいにする

植物にシックハウス症候群の原因となる有害物質を吸収する力があるというのを、NASA（アメリカ航空宇宙局）が発見しました。また、空気中にある有害なカビの胞子や

バクテリアを抑制する化学物質も放出し、私たちの健康を守ってくれています。

◆気軽に部屋をイメージチェンジ

鉢花を部屋に置くことで、気軽に部屋の雰囲気を変えることができ、気分もリフレッシュできます。

◆あなたも鉢花を贈ってみませんか

11月22日は「いい夫婦の日」です。日本のご夫婦に、より一層すてきな関係を築いてほしいという思いから定められました。

本市では、「日本一の花の生産地から、日本一花を贈るまちに」というスローガンのもと、さまざまな取り組みを行っています。

皆さんもこの機会に、大切な人に田原市の鉢花を贈ってみてはいかがでしょうか。鉢花の効果で毎日があっという間にすぎますよ！



今月の花

11月の

渥美半島の花と鉢花

輪菊

(花/出荷時期:1年中)

花ことば

高貴・高潔

皇室の紋章や硬貨の図案にも使われる日本を代表する花です。本市の生産量は全国1位を誇っています。



ポインセチア

(鉢花/出荷時期:10月~12月)

鉢

花ことば

祝福・幸運を祈る

鮮やかな赤と緑でクリスマスを彩る、有名な観葉植物です。県内1位の生産量で、約43万鉢出荷されています。

